

しあわせの村 宿泊施設利用者増加

知名度を高め利用率を高めるために、自分たちで施設見学や体験インタビューを行い、解決策を考えました。

活動内容と改善点

施設見学

本館・宿泊館

- ・車いすの人が使いやすいように段が高くなっている
- ・部屋の入り口が広い
- ・お風呂やトイレにもバリアフリーのさまざまな工夫がある

たんぼぼの家

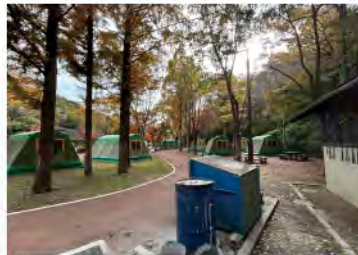
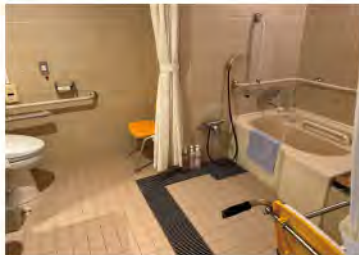
- ・宿泊できる部屋だけでなく体育館のような部屋やピアノが自由に使える多目的ホールなどもある
- ・和室と洋室がある
- ・館内にはエレベーターや、バリアフリートイレなどのバリアフリー設計されている

オートキャンプ場

- ・テントに車を横付けできる
- ・すべての場所に電源、水道、流し台、調理路が完備されている
- ・レンタル品が充実していて手ぶらでもある程度対応可能

デイキャンプ場

- ・日帰り利用が可能
- ・炊事棟、トイレ、駐車場など設備が整っている
- ・学校や団体でも利用しやすい



車いす体験

実際に車いすに乗って、班の人に押ししてもらって館内を回った。

白杖体験

目隠しをし、白杖を使って館内や館外を歩いた。二人組か三人組になって点字ブロック等に誘導するなど工夫した。



知名度を高め利用率を高めるためには

改善点

- ・コンセントの位置や数を増やす
- ・部屋や廊下からの音漏れがある
- ・レストランのメニューを増やす
- ・ゆっくりできるカフェを作る
- ・バスの本数を多くする

解決策

- ・SNSを利用して若者の知名度を高める
- ・スポーツ団体だけでなく学校にもアピールして、合宿場として利用してもらう
- ・ユニバーサルスポーツ体験ラリーのような、障がいの有無を問わず、誰でも楽しむことができる体験をもっとアピールする

謝辞 お世話になりました。たくさん体験をさせてくださったことを本当に感謝しています。ありがとうございました。